

アジアの未知への挑戦

—人・モノ・イメージをめぐる—

第84回 2014年10月28日(火) 18:00～20:00

「“異人”イメージの政治性： 18-19世紀の清王朝と中央アジアの事例から」

講師：小沼 孝博（東北学院大学准教授）

場所：学習院大学 北1号館3階308

第85回 2014年11月11日(火) 18:00～20:00

「私が朝鮮に向かいはじめたころ」

講師：宮田 節子（東洋文化研究所客員研究員）

場所：学習院大学 北1号館3階308

第86回 2014年11月25日(火) 18:00～20:00

「ものから見る世界—博物館から考える」

講師：伊藤 真実子（学習院大学国際研究教育機構准教授）

場所：学習院大学 北1号館3階308

入場無料・事前申し込み不要

監修：杉田 善弘（東洋文化研究所長）

司会：辻 大和（東洋文化研究所助教）

海老根量介（東洋文化研究所助教）

学習院大学東洋文化研究所

〒171-8588 東京都豊島区目白1-5-1（学習院大学 北1号館4階）

JR 山手線目白駅 徒歩1分

TEL：03-3986-0221（内線6360）FAX：03-5992-1021

E-mail：ori-off@gakushuin.ac.jp

URL：http://www.gakushuin.ac.jp/univ/rioc/index.html





講演者プロフィール

小沼 孝博

2006年筑波大学一貫制博士課程人文社会研究科単位取得退学後、日本学術振興会特別研究員 (PD)、学習院大学東洋文化研究所助教を務め、現在、東北学院大学文学部准教授。博士 (文学)。著書に『250 Years History of Turkic-Muslim Camp in Beijing (Central Eurasian Research Series, 2) University of Tokyo, 2009、『清と中央アジア草原：遊牧民の世界から帝国の辺境へ』(東京大学出版会、2014年)がある。

宮田 節子

1966年明治大学大学院文学研究科博士課程修了後、日本女子大学、早稲田大学講師等を務める。前朝鮮史研究会会長。現在、学習院大学東洋文化研究所客員研究員。著書に『朝鮮民衆と『皇民化』政策』(未来社、1987年)、『創氏改名』(共著、明石書店、1992年)等があり、2000年より年報『東洋文化研究』掲載の『朝鮮総督府関係者録音記録資料』を監修している。

伊藤 真実子

2004年学習院大学大学院人文科学研究科単位取得退学後、学習院大学文学部助教、学習院大学東洋文化研究所客員研究員等を務め、現在、学習院大学国際研究教育機構准教授。博士 (史学)。著書に『明治日本と万国博覧会』(吉川弘文館、2008年)、『世界の蒐集—アジアをめぐる博物館・博覧会・海外旅行』(共編著、山川出版社、2014年)がある。

学習院大学東洋文化研究所は研究成果を広く社会に還元する取り組みの一環として、学生および一般の受講者を対象とした「東洋文化講座」を1985年度から開講しており、これまでも「日本人のアジア観」や「中国・朝鮮・日本の近代化を考える」などのテーマで講演を行ってきました。今年度の「東洋文化講座」では、各分野における第一人者の講師を招き、アジアを舞台とした未知なる文化や歴史との出会いを主なテーマとして連続講演を行います。

